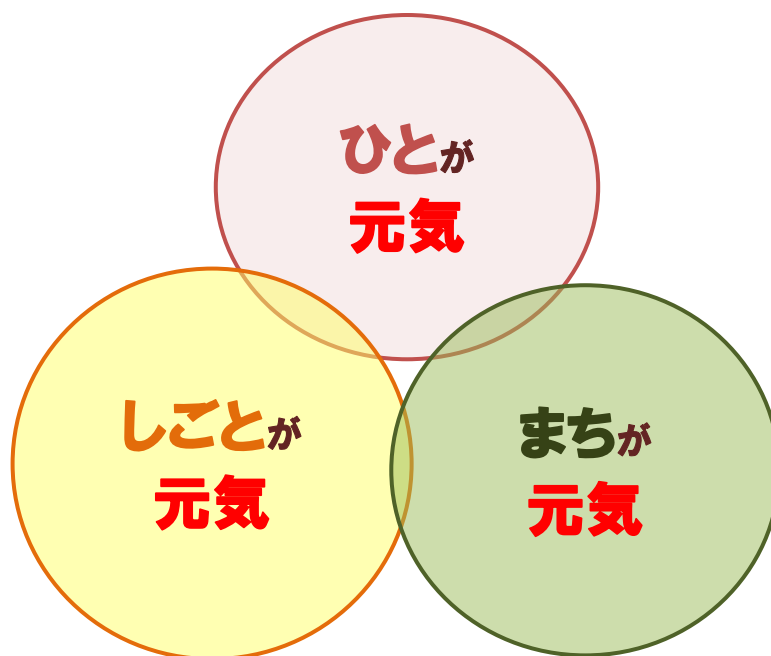


(令和2年度)

# 小千谷市総合戦略(改訂版)

## 進行管理シート



## 目 次

基本目標		基本方針		施 策		シートNo.
1	しごとをつくり、安心して働けるようにする（しごとづくり）	i	人材育成、技術能力向上支援	1	キャリア教育の推進	01
				2	技術承継・人材育成	02
		ii	農業と錦鯉産業の成長産業化	1	6次産業化、新規就農支援	03
				2	農産物等の付加価値製品開発、販路拡大	04
				3	スマート農業普及推進	05
		iii	地場産業拡充、企業立地、創業支援の推進	1	新技術・新製品開発	06
				2	企業立地促進	07
				3	新規創業・第二創業	08
				4	国内・海外販路拡大	09
		iv	高齢者・障がい者の活躍できる機会の拡充	1	技術力確保と生きがい雇用促進	10
				2	障がい者の就労促進	11
2	新しいひとの流れをつくる（ひとの流れ）	i	若年層の交流・転入促進	1	U・Iターンの推進	12
				2	若い世代の定住促進	13
				3	若者交流の推進	14
		ii	移住・定住支援	1	小千谷の暮らし情報発信	15
				2	交流・お試し移住推進	16
				3	移住・定住支援	17
		iii	地域資源（特産品、史跡、風景、文化）の活用及び連携	1	小千谷ブランドの形成	18
				2	観光拠点づくりと外国人の観光誘客	19
				3	交流・協働ネットワークの形成	20
		iv	関係人口の創出・拡大による地域情報発信と交流促進	1	関係人口の創出・拡大	21
				2	本市出身者や交流自治体等在住者との交流促進	22
		3	結婚・出産・子育ての希望をかなえる（結婚・出産・子育て）	i	未婚化・晩婚化対策	1
ii	安心できる出産・子育て環境の充実			1	妊娠・出産期の健康支援	24
				2	保育環境の充実	25
				3	子どもの遊び場の整備	26
iii	教育環境の充実			1	学びの環境づくり	27
4	時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域が連携する（まちづくり）			i	にぎわいのまちの顔づくり	1
		2	中心市街地の整備推進			29
		3	交流・協働ネットワークの形成（再掲）			20
		ii	ひとにやさしい交通網の整備	1	地域公共交通体系の整備	30
		iii	安心の雪国生活支援	1	優良宅地供給の推進	31
				2	冬期間交通の確保	32
				3	高齢化に適応した屋根雪処理等の推進	33

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	01
戦略ページ	P. 33

区分	No.	名称
基本目標	1	しごとをつくり、安心して働けるようにする（しごとづくり）
基本方針	1	人材育成、技術能力向上支援
施策項目	1	キャリア教育の推進

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	児童・生徒が小千谷の産業を知り、触れ、体感する機会を提供し、若者の地元就職体制を確保するとともに雇用環境の向上を図る。
事業概要	<p>■市内中学生の職場体験教育（学校教育課） 市内中学生が小千谷の産業を知るための職場体験を実施する。</p> <p>■インターンシップの実施拡充（商工振興課） 大学生、専門学校生、高校生等のインターンシップ活動の拡充を図る。</p> <p>■地元就職サポート事業【地方創生交付金】（企画政策課） 市内中学生を対象に、産業界や高等学校と連携し、ふるさと小千谷を支える地域産業や企業を理解する機会として「おちやしごと未来塾」を開催し、将来の地元就職につなげる。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
職場体験実施日数（中学生）/生徒1人	3日	0日	-				3日以上	学教
インターンシップ実施支援件数/年	48件	17件	-				50件	商工
市内高校卒業生のうち市内事業所への就職率	40.4%	42.4%	-				44.0%	商工
小千谷未来パスポート普及率【地方創生交付金】	-	17.8%	-				-	商工

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析（実績値を踏まえた課題・問題点等）

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

【学校教育課】 新型コロナウイルス感染症防止のため、中学校の職場体験実施を中止した。	【学校教育課】 R3年度は、一斉の中止とはせず、可能な範囲で実施することとした。感染対策を行った上で生徒を受け入れ可能な企業を探し、実施日数や体験内容も、受入先の状況に応じて柔軟に対応し、全ての学校で実施することとした。
【商工振興課】 市内の県立高校における就職希望者の就職率については100%を維持し、市内事業所への就職割合は増加傾向にある。しかしインターンシップの支援件数について、新型コロナウイルス感染症の影響にともない、受入可能企業が大幅に減少したため例年50件程度から大幅に減少した。  ・市内高等学校卒業生における地元企業就職率 H28:31%、H29:40%、H30:35%、R1:32%、R2:42% ・インターンシップ支援実績 H28:46件、H29:55件、H30:48件、R1:57件、R2:17件	【商工振興課】 児童・学生に対し市内企業を広く知ってもらうため、企業ガイドブックや就労支援アプリを活用し、キャリア教育の推進を図る。また、企業見学・インターンシップの仲介を進めることで、若者の地元就労へ繋げる。
【企画政策課】 おちやしごと未来塾の実施後アンケートによると、中学生の87%、出展企業・大学の98%から良い評価を得るなど、参加者から高い評価を受けている。	【企画政策課】 アンケートの結果を反映し更なる満足度向上を図りながら、引き続き地元就職に結びつくよう事業を推進する。

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	02
戦略ページ	P. 33

区分	No.	名称
基本目標	1	しごとをつくり、安心して働けるようにする（しごとづくり）
基本方針	1	人材育成、技術能力向上支援
施策項目	2	技術承継・人材育成

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	若者の地元就業体制を確保するとともに、就業後の技能取得支援による雇用環境の向上を目指す。
事業概要	<p>■ものづくり技術者育成支援事業（テクノ小千谷名匠塾支援）</p> <p>地域産業の強みである技術力の伝承・継承により、生産活動の維持・拡充と技術力を持った人材の育成を目指す。</p> <p>基幹産業である鉄工・電子などの技術者養成のため、テクノ名匠塾受講者による技能士試験へのチャレンジを支援する。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
鉄工電子組合技能士合格者数（累計）	163人	176人	1,083				220人	商工

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析（実績値を踏まえた課題・問題点等）

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

【商工振興課】	【商工振興課】
<p>テクノ小千谷名匠塾の受講生における技能検定合格者は着実に増加しており、高い技術力の継承が進められている。しかし、指導者の高齢化が進んでおり、今後の指導者確保が必要な状況となっている。</p> <p>また、小千谷市総合産業会館サンプラザ内における産業展示コーナーを一新し、市内企業の技術力をPRしていることで、市内の児童や学生など若者たちにアピール出来るようキャリア教育にも取り組んでいる。</p> <p>・技能検定合格者数 H28:21名、H29:14名、H30:8名、R1:9名、R2:0名</p>	<p>高い技術レベルを維持し、技術伝承による人材育成と一層の技術ブランド力の向上・強化を図るべくテクノ小千谷名匠塾への運営支援を続ける。</p> <p>また、市内外の若者たちに対して、産業展示コーナーだけでなく様々な就労事業と連携し、広く市内事業所における技術力の高さをPRする。</p>

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	03
戦略ページ	P. 34

区分	No.	名称
基本目標	1	しごとをつくり、安心して働けるようにする（しごとづくり）
基本方針	2	農業と錦鯉産業の成長産業化
施策項目	1	6次産業化、新規就農支援

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	産業として成り立つ農業を展開するため、新規就農者の確保及び経営体の育成に加え、組織化・法人化を推進するとともに、6次産業化等の農業経営の多角化・複合化を推進する。
事業概要	<p>■ 6次産業化支援事業 6次産業化を検討する事業者に対して助言等の支援を行う。</p> <p>■ 地域資源を活かした商品づくり支援 地域資源を活用した新たな商品作り等の取組を支援する。</p> <p>■ 新規就農者支援事業 新規就農者に対して支援する。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
6次産業化に取り組む農業者数 (累計)	2経営体	4経営体	-				6経営体	農林
多様な産業と連携して商品づくりに取り組む農業法人数	-	4経営体	-				2経営体	農林
新規就農者数 (累計)	15人	31人	5,530				45人	農林
農業法人化数 (累計)	13経営体	14経営体	-				20経営体	農林

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

<p>【農林課】</p> <p>職業として農業に魅力を感じる人も増えつつある一方で、実際の新規就農は課題も多い。特に非農家出身者(新規参入者)にとっては、「ゼロ」からのスタートとなり、段階的に資金が必要となる。 また、経営開始後、農業所得を増やすためには、経営規模の拡大や、経営の多角化・複合化も求められる。</p>	<p>【農林課】</p> <p>■ 6次産業化 ・アグリビジネス創出の可能性を秘めた農業団体等が育成されるような支援 ・国県等の支援策の情報提供</p> <p>■ 新規就農支援 ・関係機関等のほか地域農業者も含めたサポート体制の継続(充実)による農業指導 ・国県等の資金事業等の情報提供や活用</p>
--	--

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	04
戦略ページ	P. 34

区分	No.	名称
基本目標	1	しごとをつくり、安心して働けるようにする (しごとづくり)
基本方針	2	農業と錦鯉産業の成長産業化
施策項目	2	農産物等の付加価値産品開発、販路拡大

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>消費者が求める付加価値を高めた農産品の確立を目指す。</li> <li>錦鯉産業の海外市場への販路拡大による安定経営を目指す。</li> </ul>
事業概要	<p>■アグリビジネス育成支援事業 農業資源を活用したアグリビジネスの育成支援を行う。</p> <p>■農産物販路拡大支援事業 米の海外市場への販路開拓を支援する。</p> <p>■常盤橋プロジェクト(錦鯉を核としたプロモーション事業)【地方創生交付金】 市の魚「錦鯉」を世界へ発信するため、東京・常盤橋地区に整備する錦鯉鑑賞池を活用するなど、市と錦鯉漁業協同組合によるPR活動を行う。また、錦鯉の輸出の拡大や新たな輸出国の開拓に向けたECサイトの構築によるプロモーションを行う。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
小千谷産米の海外市場流通量/年	477t	520t	-				700t	農林
錦鯉の海外展示出展数	1か国	0か国	-				1か国	農林
錦鯉の輸出額/年【地方創生交付金】	695百万円	643百万円	-				800百万円	農林

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析(実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

【農林課】	【農林課】
<p>■アグリビジネス育成支援事業 専属コーディネーター配置終了(既に終了)に加え、R2年度末にはおちや食おこし隊の解散があった。関係団体が主導する事業展開は一過性になりやすい。</p> <p>■農産物販路拡大支援事業 米の海外市場への販路は拡大しつつあるが、国産米の海外ニーズは依然として高まっている。</p> <p>■錦鯉を核としたプロモーション事業 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、錦鯉の海外展示はできなかった。また、錦鯉バイヤーが来日して買付けができない状況であったが、インターネットを活用した画像、動画での取引が進み海外輸出については好調であった。</p>	<p>■アグリビジネス育成支援事業 今後はアグリビジネス創出の可能性を秘めた農業団体等が育成されるような行政の後押しをするとともに、具体性を持った意欲のある農業団体等に対しては国県等の支援策を直接紹介していく。</p> <p>■農産物販路拡大支援事業 米の海外流通や園芸作物の国内流通の民間動向を注視し、行政で必要な支援策を考える必要がある。 ・カリフラワの1億円産地化に向けた支援 ・農産物のPR支援</p> <p>■錦鯉を核としたプロモーション事業 常盤橋錦鯉鑑賞池での錦鯉プロモーションを通じて、錦鯉の国内需要について喚起する必要がある。</p>

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	05
戦略ページ	P. 34

区分	No.	名称
基本目標	1	しごとをつくり、安心して働けるようにする（しごとづくり）
基本方針	2	農業と錦鯉産業の成長産業化
施策項目	3	スマート農業普及推進

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	農業へのICT等を活用した技術導入により、労働力不足等に対応した省力・精密化を目指す。
事業概要	<p>■スマート農業取組支援</p> <p>農業分野へのICT等を活用した技術導入を支援することで、農業従事者の減少や高齢化に対応できるよう、スマート農業による省力・精密化を図る。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
スマート農業による省力・精密化取組件数(累計)	-	3件	7,053				10件	農林

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析(実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

【農林課】	【農林課】
スマート農業には、農作業の省力化や高能率化が実現できる一方で、「農機が高額」「導入の費用対効果がわかりづらい」「高齢の生産者が多くITスキルが乏しい」などの課題が挙げられる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業者がスマート農機に触れる機会等の情報提供（農業者が参加できる研修会等の案内）</li> <li>・スマート農機導入に伴う農業資金制度の紹介や県補助事業等の活用</li> </ul>

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	06
戦略ページ	P. 35

区分	No.	名称
基本目標	1	しごとをつくり、安心して働けるようにする (しごとづくり)
基本方針	3	地場産業拡充、企業立地、創業支援の推進
施策項目	1	新技術・新製品開発

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	鉄工、電子、食品加工製造業などの基幹産業において、産学連携による新技術や新製品開発、設備投資による規模拡大を支援し、地域経済と雇用の安定・拡大を推進する。
事業概要	<p>■新技術・新製品開発支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産学連携コーディネータの配置による技術相談、企業と大学、研究機関、金融機関等のマッチング、ネットワークの構築支援などを行う。</li> <li>公益財団法人にいがた産業創造機構 (N I C O) 採択事業に対する支援を行う。</li> <li>企業と大学・研究機関等が連携して行う研究開発・試作品開発に対する支援を行う。</li> </ul>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
新規共同研究事業採択件数 (累計)	0件	5件	12,915				4件	商工

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

【商工振興課】	【商工振興課】
産学共同研究事業においては、経済産業省「戦略的基盤技術高度化支援事業 (サポイン事業)」の採択に対しての補助事業に3事業所、産学連携による市の「ものづくり研究・開発支援事業」に2件採択され目標値を大きく上回った。	引き続き市内企業と学術機関等とのマッチング支援を進め、新技術や新製品開発に繋がる取り組みを支援することで、地域の成長発展と基盤強化が図られるよう各種事業の推進に努める。



## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

シートNo.	07
戦略ページ	P. 35

## (1) 基本的事項

区分	No.	名称
基本目標	1	しごとをつくり、安心して働けるようにする (しごとづくり)
基本方針	3	地場産業拡充、企業立地、創業支援の推進
施策項目	2	企業立地促進

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	企業からの立地要望に対応できる工場用地を確保し、雇用拡大を図る。
事業概要	<p>■新工業団地造成事業 新たな工業団地の造成、分譲を行う。</p> <p>■企業立地促進事業 固定資産税の課税免除、用地取得費及び雇用促進への補助金交付、本社機能の移転支援ほか、空き工場等の情報提供などを行う。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
新規工業用地造成箇所・面積	1か所	0か所	0				2か所以上	商工
	4.17ha	0.0ha	0					商工
工業団地への立地件数 (累計)	-	0件	0				3件	商工

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

【商工振興課】	【商工振興課】
<p>鴻巣産業団地については、全ての区画が売却されたことから、次の工業団地造成予定地について検討中。また、引き続き市内外の企業における立地動向の情報把握が必要。</p> <p>・鴻巣産業団地 H30:1区画売却、R1:2区画売却</p>	<p>企業誘致に備え、新たな工業団地造成予定地の検討を進める。</p>

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	08
戦略ページ	P. 35

区分	No.	名称
基本目標	1	しごとをつくり、安心して働けるようにする (しごとづくり)
基本方針	3	地場産業拡充、企業立地、創業支援の推進
施策項目	3	新規創業・第二創業

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	新規創業及び他分野進出のための第二創業を支援し、雇用拡大を図る。
事業概要	<p>■創業支援事業計画による起業・創業支援</p> <p>■おちやで開業応援事業 市内創業者に対し、初期投資を支援する。</p> <p>■空き店舗開業支援 中心市街地商店街の空き店舗を活用して開業する事業者に対し、開業費等を支援する。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
創業・第二創業相談件数/年	8件	17件	0				10件	商工
創業、第二創業、開業数 (累計)	18件	24件	1,100				30件	商工
中心市街地商店街の空き店舗を活用した開業数 (累計)	8件	10件	0				15件	商工

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

【商工振興課】	【商工振興課】
<p>創業相談件数は17名 (R1:10名)、創業塾の受講者は12名 (R1:6名) と増加しているが、空き店舗活用補助事業及び開業支援補助事業については、中心市街地商店街における創業・開業が伸び悩んでいる状況にある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>創業相談件数 H28:20件、H29:10件、H30:8件、R1:10件、R2:17件</li> <li>中心市街地商店街創業件数 H28:2件、H29:3件、H30:1件、R1:2件、R2:0件</li> </ul>	<p>中心市街地商店街における創業・開業が伸び悩んでいることから、創業塾に参加した潜在的創業希望者に対して、各種情報 (補助事業など) を提供することで創業・開業へ繋げたい。</p> <p>また、引き続き小千谷商工会議所と連携し、創業・開業に関する相談事業を実施する。(創業塾など)</p>

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	09
戦略ページ	P. 35

区分	No.	名称
基本目標	1	しごとをつくり、安心して働けるようにする (しごとづくり)
基本方針	3	地場産業拡充、企業立地、創業支援の推進
施策項目	4	国内・海外販路拡大

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	本市の基幹産業における海外市場への販路拡大を支援し、地域の経済と雇用の安定・拡大を推進する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■海外展示会・見本市出展支援 販路拡大を目的とする展示会、見本市への出展を支援する。</li> <li>■海外事業展開相談会開催 海外に向けた事業展開を目指す事業者向けの相談会を開催する。</li> <li>■国内・海外販路開拓支援事業 新技術・新製品のPR、販路拡大を目的とする展示会・見本市への出展を支援する。</li> </ul>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
海外展示会・見本市出展支援件数/年	1件	0件	0				3件	商工
展示会见本市での商談件数/年	362件	51件	815				450件	商工

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

【商工振興課】	【商工振興課】
国内・海外販路開拓支援事業補助金：7件 (海外0件、国内7件) 商談件数：35件 (海外0件、国内51件) 補助額：815千円 (海外0千円、国内815千円) 海外展示会への出展については、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、活用する企業はいなかった。また、国内における展示会等の出展に関しても、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、7件の活用に留まった。  ・国内外販路開拓支援件数 H28:34件、H29:24件、H30:8件、R1:10件、R2:7件	国・県・JETRO・NICO等において、海外展開事業者をサポートする事業があるため、引き続き広報等の情報提供に努め、市補助金を活用している事業所の固定化についても改善するため、商工会議所と連携し海外だけでなく国内展示会等への出展を検討している事業所に対して、更なる補助活用の周知に努める。また、ポストコロナ・ウィズコロナ時代を見据えた事業展開による支援も重要となっている。

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	10
戦略ページ	P. 36

区分	No.	名称
基本目標	1	しごとをつくり、安心して働けるようにする（しごとづくり）
基本方針	4	高齢者・障がい者の活躍できる機会の拡充
施策項目	1	技術力確保と生きがい雇用促進

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	高齢者が生きがいを持ちながら、その経験、技能、知識を産業や地域社会に活かすことができるよう、高齢者の就業機会を拡充する。
事業概要	<p>■<b>高齢者の技術力活用</b> 高齢者が社会の担い手として活躍し続けられるよう、シルバー人材センターの充実を図る。</p> <p>■<b>新たな手法による就業機会の確保</b> ふるさと納税によるサービス提供など、新たな手法によって就業機会の確保を目指す。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
シルバー人材センター会員数	394人	379人	-				420人	福祉

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析(実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

【福祉課】	【福祉課】
<p>・会員数379人（前年度比10人減）、受注件数2,084件（前年度比240件減）、契約金額99,792千円（前年度比19,317千円減）と全てにおいて前年度を下回った（新型コロナウイルス感染防止に係るあらゆる事業の萎縮）。</p> <p>・コロナに関連する業務として、小中学校校舎の除菌作業や地域間移動ができず遠隔地からの施設管理の受注など、新たな就業形態の現れがあった。</p> <p>・除雪業務においては、短期間での降雪により多くの依頼があったが、会員の安全確保のため依頼を断らざるを得なかったものも多くあった。</p> <p>・県連合会小千谷市事務所が実施する派遣事業については、会員数は153人（前年度比13人増）と前年度を上回ったが、受注件数72件（前年度比35件減）及び契約金額39,097千円（前年度比5,067千円減）は前年度を下回った。</p> <p>・シルバー事業は景気の動向や自然条件などに影響されやすく、年度ごとに増減がある。</p>	<p>・引き続き、会員の拡大に努める。</p> <p>・公共機関や市内企業に働きかけを行い、就業機会の拡大に努める。</p> <p>・職種により経験や技能を持つ会員が少なくなっていること、雇用・定年延長が進むことに伴い新規入会者年齢の高齢化による経験年数不足等を踏まえて、技能者の養成に取組む。</p> <p>・総合事業訪問型サービスAのさらなる受託利用を勧めていく。</p>

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

シートNo.	11
戦略ページ	P. 36

## (1) 基本的事項

区分	No.	名称
基本目標	1	しごとをつくり、安心して働けるようにする (しごとづくり)
基本方針	4	高齢者・障がい者の活躍できる機会の拡充
施策項目	2	障がい者の就労促進

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	障がい者の雇用機会の拡充、確保を推進し、障がい者の自立と社会参加を促進する。
事業概要	<p>■障がい者の就業訓練拡充</p> <p>職場体験やインターンシップなどにより、障がい者の就業訓練機会を拡充する。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
福祉施設から一般就労への移行者数/年	4人	6人	-				5人	福祉

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

<p>【福祉課】</p> <p>・R2年度は、相談支援事業所や関係機関が連携を図り、一般就労の主な要因である企業における職場実習に力を入れる事で、これまでで最も多い6人の方が一般就労する事ができた。今後は、小千谷市立総合支援学校の卒業生が増加傾向にあることから、実習先となる企業の新規開拓が必要となる。</p>	<p>【福祉課】</p> <p>・障がい者の雇用促進にあたり、小千谷市立総合支援学校、公共職業安定所、商工会議所など関係機関と連携し、実習先となる市内企業の開拓と確保に努める。また、障がい者に対する理解を深めるための取り組みを行う中で、企業が求めている人材とのマッチングができるように、企業と就労支援事業所との接点づくりを行う。</p>
---	--

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	12
戦略ページ	P. 38

区分	No.	名称
基本目標	2	新しいひとの流れをつくる (ひとの流れ)
基本方針	1	若年層の交流・転入促進
施策項目	1	U・Iターンの推進

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	本市の強みである基幹産業を中心に企業の情報発信を強化し、若者のU・Iターンを考える機会を増やすことにより、U・Iターンの増加につなげる。
事業概要	<p>■ Uターン就職支援事業【地方創生交付金】(商工振興課)</p> <p>Uターン就職を希望する大学生・専門学生などを対象とした就職セミナーや企業見学ツアーの開催、インターンシップの受入などの支援を行う。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
15～34歳の転入者数/年	412人	340人	-				420人	商工
就労情報希望者数/年	195人	187人	899				750人	商工
就労ガイダンス等の開催回数/年	5回	8回	5,655				5回	商工
企業見学交流バスツアーの実施回数/年	1回	2回	1,314				2回	商工

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析(実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

<p>【商工振興課】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により成人式が中止となり、就労情報希望調査が実施出来なかったことから、地元就労支援情報の希望者数が昨年度より減少したが、R2年度より運用開始している就労支援アプリ登録者数により実績187人となった。</p> <p>就労イベント等に関しては、コロナ禍ではあるがオンラインを活用するなど対策を講じて若者への就労サポートを実施した。</p> <p>・インターンシップ支援実績 H28:46件、H29:55件、H30:48件、R1:57件、R2:17件</p>	<p>【商工振興課】</p> <p>高等教育機関等への進学で市外に転出した大学生・専門学校生等に対し、ポストコロナ・ウィズコロナ時代を見据えたうえで、地元企業でのインターンシップ仲介や就労情報の発信及び各種就活セミナーの開催などの、Uターン就職推進事業を引き続き進める。</p>
---	---

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

シートNo.	13
戦略ページ	P. 38

## (1) 基本的事項

区分	No.	名称
基本目標	2	新しいひとの流れをつくる (ひとの流れ)
基本方針	1	若年層の交流・転入推進
施策項目	2	若い世代の定住促進

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	移住・定住に対する経済的支援環境を整備し、移住者・定住者を増加させる。
事業概要	<p>■転入者住宅取得補助 市内に住宅を取得する個人に対し、費用の一部を補助する。</p> <p>■子育て世代住宅取得促進 市内に住宅を取得する40歳未満の者又は18歳未満の子がいる者に対し、取得費用の一部を補助する。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
転入者住宅取得補助利用件数/年	22件	23件	6,800				25件	建設
子育て世代の住宅取得補助利用件数/年	44件	78件	30,300				60件	建設

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

【建設課】	【建設課】
転入者住宅補助の利用件数は、ここ数年22件～24件となっている。件数は堅調に推移しているものの、この補助事業が転入の契機になったかどうかは不明。	補助事業利用者に対して、アンケート等による実態調査を行い事業成果を客観的に検証する。

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

シートNo.	14
戦略ページ	P. 38

## (1) 基本的事項

区分	No.	名称
基本目標	2	新しいひとの流れをつくる (ひとの流れ)
基本方針	1	若年層の交流・転入推進
施策項目	3	若者交流の推進

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時相互援助協定締結自治体との交流を活かして、観光・文化・教育体験など多様な分野のツーリズムを推進し、交流人口の増加を目指す。</li> <li>・大学などの合宿誘致による新たな交流を構築し、小千谷の認知度を高めて交流から始まるIターンを推進する。</li> </ul>
事業概要	<p>■ゼミ・サークル合宿誘致・交流事業 「おぢゃ〜る」に大学などのゼミ・サークル合宿を誘致し、新たな交流事業を展開する。</p> <p>■教育体験旅行 首都圏などの中学生を農家等の個人家庭が受け入れ、民泊しながら農業体験や農村生活体験などを行う。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
市民の家等合宿利用団体数 (市外) /年	7団体	1団体	0				10団体	観光
教育体験受入家庭数 (累計)	64世帯	74世帯	0				70世帯	観光

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

【観光交流課】	【観光交流課】
R2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、施設全体として利用者数が減少した。首都圏、学生をターゲットとする合宿においても影響を受け、夏期に1団体を受入れたのみとなった。	新規顧客の獲得は現状では困難であり、新型コロナウイルス感染症の終息を踏まえ、既存利用者の合宿利用を最優先に利用者の回復に努める。



## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	15
戦略ページ	P. 39

区分	No.	名称
基本目標	2	新しいひとの流れをつくる (ひとの流れ)
基本方針	2	移住・定住支援
施策項目	1	小千谷の暮らし情報発信

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	増加傾向にある空き家を有効活用し、小千谷暮らしを実現するための情報提供・発信体制を整備する。
事業概要	<p>■小千谷移住PR事業 移住ポータルサイトの運営などによる小千谷暮らしの情報発信を実施する。</p> <p>■空き家情報ネットワーク構築 利用可能な空き家の調査、所有者への登録勧奨を行い、「空き家情報バンク」による空き家の流通を促進する。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
移住ポータルサイトアクセス件数/月	228件	320件	0				300件	観光
空き家バンク登録件数	23件	32件	0				50件	観光

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

【観光交流課】	【観光交流課】
<ul style="list-style-type: none"> <li>空き家の増加に見合う数が登録されていない。</li> <li>空き家バンクを通じた成約時の住宅購入補助を行っている自治体もある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>空き家バンク登録増に向けた制度周知のほか、他自治体の成功例を参考にした補助制度などの検討。</li> </ul>

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	16
戦略ページ	P. 39

区分	No.	名称
基本目標	2	新しいひとの流れをつくる (ひとの流れ)
基本方針	2	移住・定住支援
施策項目	2	交流・お試し移住推進

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	様々な形での交流やお試し移住体験の受入体制を確保することで定住促進を図る。
事業概要	<p>■おぢやクラインガルテンふれあいの里利用推進事業（観光交流課） おぢやクラインガルテンふれあいの里を活用した二地域居住（お試し移住）の体験機会を提供する。</p> <p>■お試し移住促進セミナー開催事業（観光交流課） 移住相談セミナーの開催や相談窓口への情報提供により、幅広い田舎暮らしへのニーズに対応する。</p> <p>■小千谷体感バスツアー事業（観光交流課） 地方でしか体験できない、あるいは都市でしか体験できない相互交流プログラムを提供し、顔の見える関係づくりを推進する。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
ラウベ入居者が移住について検討している割合	20%	23%	0				50%	観光

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

【観光交流課】	【観光交流課】
<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者はラウベ暮らしを楽しんでいるが、市内移住に進む意思を持つ利用者は少ない。</li> <li>利用者がラウベ生活と同程度の住宅を市内で希望しても、見合う住宅が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用開始から早期に市内移住の選択肢を考えられるように、利用者への働きかけを進める。(管理棟での周知環境整備、空き家バンク等)</li> </ul>

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	17
戦略ページ	P. 39

区分	No.	名称
基本目標	2	新しいひとの流れをつくる (ひとの流れ)
基本方針	2	移住・定住支援
施策項目	3	移住・定住支援

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	地域おこし協力隊の活用による地域活性化とともに、連携による定住を促進するなど、移住者の受け入れ態勢を確保する。
事業概要	<p>■地域おこし協力隊推進事業 地域と連携し、住居の提供や世話役の配置など、地域おこし協力隊の受け入れ環境の整備を行い、定住促進と地域活性化に向けて協力隊を活用する。</p> <p>■小千谷移住推進事業 関係機関と連携し、首都圏などで移住セミナー・相談会を開催する。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
地域おこし協力隊員配置	8人	8人	28,970				9人	観光
市内への転入者数 (転勤、施設入所等を除く) /年	360人	321人	0				380人	観光

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

【観光交流課】	【観光交流課】
<ul style="list-style-type: none"> <li>支援員の配置と受入団体との連携により協力隊員の受入環境を整備し、定住促進を図っていく必要がある。</li> <li>新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う首都圏との往来の停止により、対面型のセミナー等に出席できなくなった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>受入団体との連携によるミスマッチの解消を図る。</li> <li>移住相談のオンライン対応など、新たな手法を活用して実績につなげる。</li> </ul>

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	18
戦略ページ	P. 39

区分	No.	名称
基本目標	2	新しいひとの流れをつくる (ひとの流れ)
基本方針	3	地域資源 (特産品、史跡、風景、文化) の活用及び連携
施策項目	1	小千谷ブランドの形成

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	地域住民とともに地域資源をブランド化し、アピールすることによって、地域に誇りを持つ環境づくりを推進するとともに、新たな経済活動の拡充による雇用を創出する。
事業概要	<p>■小千谷ブランディング事業 (観光交流課) 地域住民が地域資源を活用し、地域の魅力を高める事業に対して補助を行う。</p> <p>■市の魚錦鯉世界アピール発信事業 (農林課) 国や県と連携し、錦鯉の販路拡大に繋がるPRを実施する。また、長岡市と連携し、『長岡・小千谷「錦鯉発祥の地」活性推進協議会』において国内外へ発信する。</p> <p>■世界農業遺産 (GIAHS) 認定活動事業 (農林課) 世界農業遺産 (GIAHS) 認定に向け、国内外を問わず錦鯉のPR活動を実施する。</p> <p>■常盤橋プロジェクト【地方創生交付金】 (農林課) 東京・常盤橋地区に官民連携で整備する錦鯉鑑賞池を核として錦鯉のみならず地域の魅力や特産品などを国内外に発信する。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標 (目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
地域資源発見・活用事業実施	-	1件	81				事業実施	観光
錦鯉の海外展示出展数 (再掲)	1か国	-	-				1か国	農林
錦鯉世界農業遺産 (GIAHS) への認定	-	-	-				認定	農林
錦鯉PR拠点数	1か所	1か所	43,200				2か所	農林

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

<p>【観光交流課】</p> <p>高齢化の進行と若い世代の地域活動への参加意識低下が、市民自ら地域資源を活用して地域活性化に取り組む活動の低下につながっている。</p>	<p>【観光交流課】</p> <p>市民協働の意識啓発と活動しやすい補助制度の運用により、地域活動の活発化を促す。</p>
<p>【農林課】</p> <p>・日本農業遺産を活用すべく、農林水産省が実施したヘリテージツーリズム推進検討事業へ参画した。 ・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、海外への錦鯉出展はできなかった。 ・常盤橋錦鯉鑑賞池を三菱地所㈱と協働で整備を進めた。</p>	<p>【農林課】</p> <p>・常盤橋錦鯉鑑賞池、PRスペースを活用し、錦鯉の魅力発信、小千谷の観光振興及び特産品の販路拡大の取組を実施する。 ・長岡市と連携し、錦鯉販路拡大、プロモーションを実施する。</p>

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	19
戦略ページ	P. 39

区分	No.	名称
基本目標	2	新しいひとの流れをつくる (ひとの流れ)
基本方針	3	地域資源 (特産品、史跡、風景、文化) の活用及び連携
施策項目	2	観光拠点づくりと外国人の観光誘客

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 錦鯉、小千谷縮などの世界に誇れる地域資源を活用し、2020東京オリンピック・パラリンピックを契機として、国内外からの観光誘客の増強を目指す。</li> <li>・ 通年的に訪れ、楽しむことのできる観光拠点や観光ルート整備を行い、物語性や経済的価値を高めた観光基盤の確立を目指す。</li> </ul>
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 国内・海外プロモーション事業 国内外において、旅行者者を中心とした誘客プロモーション活動を実施する。</li> <li>■ 外国人観光客受入体制整備・拡充支援事業 外国人観光客を念頭においた観光PRや、観光パンフレット・ホームページの充実、旅行商品の開発・販売促進を行う。</li> <li>■ 観光拠点・ルート整備事業 当市の地域資源 (錦鯉、牛の角突き、小千谷縮、花火、へぎそば等)、史跡、風景、文化など、多様なニーズに応じた観光ルートを整備 (ユニバーサル対応) する。</li> </ul>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標 (目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
旅行者者取扱件数/年	724件	70件	-				800件	観光
新規観光周遊コース設定数	4コース	4コース	-				6コース	観光

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

【観光交流課】	【観光交流課】
<p>コロナ禍で観光客入込数は激減したが、この影響は当市に限ったことがでない。withコロナ、afterコロナを見据えた取組みが重要であり、多言語観光パンフレットの制作や、オンライン商談会への参加、近隣旅行者者を対象とした広域連携モニターツアーを実施した。マイクロツーリズムや個人旅行における体験型コンテンツ造成、wi-fi整備などの受入体制整備が必要である。</p>	<p>オンラインで当市の魅力を体験できるプロモーション動画やVRコンテンツの制作、また、体験型の新たな観光商品の造成や多言語対応の解説文や看板 (QRコード) 等の作成など引き続き関係団体と協力を図りながら、インバウンド対応を含め、withコロナ、afterコロナを見据えた受入態勢の強化を図る。</p>

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

シートNo.	20
戦略ページ	P. 39

## (1) 基本的事項

区分	No.	名称
基本目標	2	新しいひとの流れをつくる (ひとの流れ)
基本方針	3	地域資源 (特産品、史跡、風景、文化) の活用及び連携
施策項目	3	交流・協働ネットワークの形成

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	地域活動を担う個人や団体と行政をつなぐ中間支援組織の活動を支援し、団体間のネットワーク化などにより、市民協働を推進する。
事業概要	<p>■市民協働意識醸成事業 多様な広報媒体による意識啓発、市民協働ワークショップなどの開催による意識醸成活動を行う。</p> <p>■中間支援組織支援事業 地域づくり支援団体が協働の当事者を支援するための活動に対する支援を行う。</p> <p>■NPO法人設立支援事業 NPO法人設立に関する相談及び設立支援を行う。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
市民協働センターを含む市民団体等による連携事業数	3事業	1事業	0				10事業	観光

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

【観光交流課】	【観光交流課】
・新型コロナウイルス感染症拡大に伴い市内で開催されている行事の大半が休止したことにより、市民協働の活動が停滞した。	・市民協働の取組みを支援する補助制度の開始や、市民協働意識の啓発を行い、市民活動の再開に向けた機運を醸成する。

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

シートNo.	21
戦略ページ	P. 41

## (1) 基本的事項

区分	No.	名称
基本目標	2	新しいひとの流れをつくる (ひとの流れ)
基本方針	4	関係人口の創出・拡大による地域情報発信と交流促進
施策項目	1	関係人口の創出・拡大

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	本市出身者やおぢやファンクラブ会員、ふるさと納税寄附者など、様々な形で本市に関心を持つ関係人口の拡大により新しい繋がりひとの流れを創り出す。
事業概要	<p>■おぢやファンクラブ等による関係人口の拡充 (商工振興課)</p> <p>■ふるさと納税リピーターの拡充 (企画政策課)</p> <p>本市出身者やおぢやファンクラブ登録者、ふるさと納税者などを関係人口として位置付け、地域の魅力や観光、製品の情報を全国に発信する。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
おぢやファンクラブ登録者数 (累計)	14,350人	15,095人	-				16,100人	商工
ふるさと納税者数/年	11,106人	10,896人	250,692				15,000人	企画
ふるさと納税により複数回寄附した人数 (累計)	3,300人	6,321人	-				4,300人	企画

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

<p>【商工振興課】</p> <p>・登録者数は前年と比較し249人増加し、過年度から連続して増加している。 (R2:15,095人、R1:14,846人、H30:14,350人)</p> <p>・売上についても増加し、単純客単価(売上÷登録者数)は207円の増加となった。 (R2:19,600千円、R1:16,200千円、H30:14,718千円、H29:17,350千円、H28:16,663千円)</p>	<p>【商工振興課】</p> <p>引き続き販路拡大業務委託(販路開拓)を行い、首都圏だけでなく広く知名度・会員登録者数の増加を図る。また、ファンクラブ推奨品については、一層のプレミアム感を持たせることで、商品のマンネリ化を改善する。また、補助事業等についても引き続き、魅力ある商品づくりに対する事業を行なう。 (ブラッシュアップ相談会、地場産品開発支援事業)</p>
<p>【企画政策課】</p> <p>ふるさと納税返礼品の品目やポータルサイトの拡充等により、納税者数・リピーター数共に増加しており、ふるさと納税を通じて小千谷市の情報発信や製品のPRが行えている。</p>	<p>【企画政策課】</p> <p>ふるさと納税制度の一層の有効活用による小千谷市の魅力発信と製品のPR促進 (返礼品の拡充、新規ポータルサイトへの登録等)</p>

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	22
戦略ページ	P. 41

区分	No.	名称
基本目標	2	新しいひとの流れをつくる (ひとの流れ)
基本方針	4	関係人口の創出・拡大による地域情報発信と交流促進
施策項目	2	本市出身者や交流自治体等在住者との交流促進

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	市内出身で進学や就職などにより市内を離れている方に対するアプローチを用意し、本市との継続した関わりを持てる機会を創出する。
事業概要	<p>■大学ゼミ・サークル合宿等誘致・交流事業 (再掲) 「おぢゃ〜る」に大学などのゼミ・サークル合宿を誘致し、新たな交流事業を展開する。</p> <p>■就労支援情報、地域情報発信事業 Uターン就職を希望する大学生・専門学生などを対象に、各世代に適した就労支援情報を発信し、地元へのUターン就職へ繋げる。</p> <p>■本市出身者等との交流事業運営支援 本市出身者とおぢゃファンクラブ登録者やふるさと納税者など本市とつながりのある人・団体に関係人口として組織化し、新たな交流の仕組みづくりを行う。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標 (目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
市民の家等合宿利用団体数 (市外) /年 (再掲)	7団体	1団体	0				10団体	観光
就労支援情報等を利用する本市出身者数 (累計)	-	187人	899				2,000人	商工
市民と市外在住者との新たな交流会実施回数/年	-	0回	0				10回	観光

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

<p>【観光交流課】</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、直接人が集まる機会である同窓会等の開催が中止となった。</p>	<p>【観光交流課】</p> <p>・ワクチン接種等、感染症対策の進捗により各種団体の開催機運が高まることから、現状は様子見の状態となる。</p>
<p>【商工振興課】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により成人式が中止となり、就労情報の利用希望調査が実施出来なかったことから、地元就労支援情報の利用者数が昨年度より減少した。</p>	<p>【商工振興課】</p> <p>高等教育機関等への進学で市外に転出した大学生・専門学校生等に対し、ポストコロナ・ウィズコロナ時代を見据えたうえで、各世代に適した就労情報の発信に努める。</p>



## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	23
戦略ページ	P. 42

区分	No.	名称
基本目標	3	結婚・出産・子育ての希望をかなえる (結婚・出産・子育て)
基本方針	1	未婚化・晩婚化対策
施策項目	1	婚活事業の推進

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>本人の意思を最大限に尊重しながら、気軽に参加できる交流や出会いの場を提供し、結婚への展開に結びつける。</li> <li>結婚や出産に関するセミナーを開催し、結婚に対するイメージアップを図る。</li> </ul>
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ときめきめぐりあい推進事業 (生涯学習課) 1対1のお見合いや婚活イベントを実施し、結婚希望者に出会いの場を提供する。</li> <li>■地域少子化対策強化事業 (健康未来こども課) 結婚～妊娠～出産～育児など、結婚から子育てまでのライフステージにおけるセミナー・個別相談会の開催や、情報提供を行う。</li> </ul>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
婚活支援事業による成婚数 (累計)	40組	50組	9,081				76組	生涯
セミナー等の参加者の結婚や出産等に対するプラスイメージを持つ割合	96.6%	78.9%	30				100.0%	健康

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

<b>【生涯学習課】</b> R2年度はR元年度と同数の5組のカップルが新たに成婚した。しかし会員数は昨年度と比較して4人減の179人となった。さらなる成婚数の増加を見込むためには、各所へのPRを行い、会員数を増加させる必要がある。	<b>【生涯学習課】</b> 今後はFacebookの活用やイベントの実施、他自治体との連携等により、本事業のPRに繋げ、会員数増加を目指す。
<b>【健康未来こども課】</b> ・「中学生と赤ちゃんのふれあい交流会」について、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、内容を縮小し(親子参加無し)、希望のあった中学校3校で実施。 ・赤ちゃんとの触れ合いができなかったことが影響してか、評価指標は前年を大きく下回った。	<b>【健康未来こども課】</b> ・妊娠・出産に関する正しい知識や、子に対する親の愛情、育児について学び、将来「親」になることを具体的に考える機会としたい。 ・多様な選択肢がある中で、赤ちゃんをかわいと感じ、結婚・出産等にプラスイメージを持てるよう、新型コロナウイルスの状況も考慮しながら、引き続き実施していく。

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	24
戦略ページ	P. 43

区分	No.	名称
基本目標	3	結婚・出産・子育ての希望をかなえる (結婚・出産・子育て)
基本方針	2	安心できる出産・子育て環境の充実
施策項目	1	妊娠・出産期の健康支援

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	安心して出産できるよう、妊娠・出産期や小児期の医療体制を継続して確保する。
事業概要	<p>■妊婦健診事業 妊婦が出産まで定期的に検査や保健指導を受けるための妊婦健診を実施する。</p> <p>■妊婦歯科検診事業 妊娠期間中の歯周病の早期受診・早期治療を促すため、妊婦を対象に歯科検診受診券を発行する。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
妊産婦・新生児訪問指導の実施率	94.4%	92.8%	2,172				98.0%	健康
妊婦歯科検診受診率	32.6%	54.2%	326				70.0%	健康

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

【健康未来こども課】	【健康未来こども課】
<p>・訪問指導実施率の内訳では、妊婦78.5%、産婦100.0%、新生児100.0%であった。妊婦訪問指導の実施率の低下は、新型コロナウイルス感染症の影響により、対象者に対し電話での状況確認とし、訪問は希望者のみとしたことによるものである。</p> <p>・妊婦歯科検診受診率は7.7ポイント増加した。R2年度から妊娠届出時の面談で歯科検診受診票を渡し、受診勧奨も行っているが、忙しい等の理由で約半数が未受診である。</p>	<p>・引き続き、妊婦健診事業を実施する。また、子育て世代包括支援センターを核とした妊産婦・新生児訪問指導等による妊産婦の情報把握や、産科医療機関との連携により、妊産婦の心身の健康支援の充実を図る。</p> <p>・妊婦歯科検診については、妊婦訪問指導時の受診勧奨や妊娠届出時の歯科検診受診票交付と受診勧奨を継続し、受診率の向上を図る。また、産科医療機関等への周知拡大と啓発協力を依頼する。</p>

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

区分	No.	名称	シートNo.	25
基本目標	3	結婚・出産・子育ての希望をかなえる（結婚・出産・子育て）	戦略ページ	P. 43
基本方針	2	安心できる出産・子育て環境の充実		
施策項目	2	保育環境の充実		

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	育児不安の解消や子育て世代の経済的負担を軽減するため、地域で子育てを支援する仕組みづくりを推進し、健やかに生み育てる環境の充実を図る。
事業概要	<p>■子ども・子育て支援事業 「小千谷市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、市民に適切なサービスを提供し、子どもの健やかな育ちと子育てを社会全体で支援する環境を整備する。</p> <p>■放課後児童健全育成事業 放課後に児童が安全に過ごす場所を確保し、保護者が安心して働ける環境づくりを行うため、学童保育運営団体に対する補助を行う。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
保育園受入定員数 (3歳未満児の保育拡充) /年	1,105人	1,191人	-				1,105人	健康
病児・病後児保育施設数	-	1か所	12,455				1か所	健康
学童クラブ (通年型) 設置数	10団体	10団体	33,582				12団体	健康

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

<p>【健康未来こども課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3歳未満児の保育ニーズの高まりから、市立保育園及び私立認定こども園において、3歳未満児の定員を増加し、待機児童は0人であった。</li> <li>・病児病後児保育室の利用延べ人数は18人であった。</li> </ul> <p>新型コロナウイルス感染症予防対策の効果で、インフルエンザの罹患児童数が0人であったことも影響し、利用人数は少なめであったと推測する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学童クラブでは、定員を超えて受け入れを行っているクラブがあり、児童の過密対策が課題である。</li> </ul>	<p>【健康未来こども課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未満児保育ニーズの高まりや早朝・延長保育ニーズの増加等に対応するための保育士の確保が課題である。ICTの導入等による事務の効率化を図り、保護者の利便性向上や保育士の働く環境の整備に取り組む。</li> <li>・今後も、病児病後児保育室について、広報や保育園、認定こども園、わんパーク、病院等を通じて周知を行う。</li> <li>・学童クラブでは、適切な環境を確保し、質の高い保育を提供するため、利用人数に応じた会場、体制の確保に取り組む。</li> </ul>
--	--

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	26
戦略ページ	P. 43

区分	No.	名称
基本目標	3	結婚・出産・子育ての希望をかなえる（結婚・出産・子育て）
基本方針	2	安心できる出産・子育て環境の充実
施策項目	3	子どもの遊び場の整備

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	施設の効率的な活用を検討しながら、冬期間でも子どもたちが安心してのびのびと遊べる場所を確保する。
事業概要	<p>■都市公園の整備（建設課） 利用しやすく魅力のある公園を目指し、公園緑地の適切な維持管理を実施する。</p> <p>■屋内遊び場の整備（健康未来こども課、建設課、生涯学習課） 安心して利用できる全天候型の子どもの遊び場設置について、新規施設や既存施設の効率的な活用を含めて検討する。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
都市公園面積	604千㎡	604千㎡	0				639千㎡	建設
屋内遊び場の施設数	1か所	1か所	0				2か所	健康・建設・生涯

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

<p>【健康未来こども課】</p> <p>・地域子育て支援拠点施設「わんパーク」では、遊具やおもちゃ、絵本等を設置、外遊びスペースには夏に小型プールを設置する等、未就園児から小学生以下の児童までの子どもたちが安心して遊べるように環境を整えている。</p>	<p>【健康未来こども課】</p> <p>・子どもたちが安心・安全に遊べるよう、引き続き、衛生面、安全面の確保を図る。</p>
<p>【建設課】</p> <p>【都市公園】指定を予定する防災公園についてはR3年度供用開始予定。既存公園については整備・管理コストから大規模改修が困難。</p> <p>【屋内遊び場】R6年度に供用開始を予定する図書館等複合施設内に全天候型の遊び場を整備するため、設計業務に着手した。</p>	<p>【建設課】</p> <p>【都市公園】防災公園の完成及び都市公園の指定により面積目標を達成する見込みである。既存公園は維持管理委託する町内会等と協議を進め、時代のニーズに即した使いやすい公園整備を目指す。</p> <p>【屋内遊び場】市民協働及び関係機関との協議を進め、用途・規模について検討する。</p>
<p>【生涯学習課】</p> <p>・未就学の乳幼児を対象に市民会館内に「わくわくルーム」を、総合体育館内に「幼児プレイルーム」を設置している。また、小学4年生以下を対象に総合体育館内に「キッズルーム」を設置し、年齢に応じた室内での子どもの遊び場を提供している。</p>	<p>【生涯学習課】</p> <p>・子どもたちが安心・安全に遊べるよう、定期的な点検等を実施し衛生面、安全面の確保を図る。</p>

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

シートNo.	27
戦略ページ	P. 43

## (1) 基本的事項

区分	No.	名称
基本目標	3	結婚・出産・子育ての希望をかなえる（結婚・出産・子育て）
基本方針	3	教育環境の充実
施策項目	1	学びの環境づくり

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	将来を担う子どもたちに対して、地域を知る教育や世界に通じる人材を育成する学びの環境づくりを進める。ICTを活用した教育環境の整備、読書（本にふれる機会）の習慣化や生きた外国語による語学教育を推進し、世界に羽ばたく子どもを育む。
事業概要	<p>■読書や外国語会話の機会拡充（生涯学習課・学校教育課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭での読み聞かせ啓発、保育園や子育て支援センターなどと連携した図書館サービスを実施する。</li> <li>・実用的英会話能力の向上や国際理解教育の推進を図るため、外国語指導助手（ALT）を各学校に派遣する。</li> </ul> <p>■教育ICT環境の整備（学校教育課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の情報活用能力を育成するため、学校のコンピュータ機器と教材を充実させるとともに、情報モラル教育を行う。</li> </ul>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
図書館や学校図書室を週2回以上利用する児童生徒の割合	30.8%	28.6%	-				50.0%	生涯
留学生との交流事業（小中学校）/年	4校・13回	0回	0				各校1回以上	学教
児童生徒用学習端末の整備率	14.0%	100.0%	348,638				100%	学教

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析（実績値を踏まえた課題・問題点等）

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

<p>【生涯学習課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止のためブックスタート事業の読み聞かせは休止、館内でのおはなし会やイベントなども一時的に実施できないものがあった。</li> <li>・図書館の利用においては、休館等の影響もあり、6～12歳の図書貸出実利用人数が前年比13.3%の減少となった。</li> <li>・小中学校図書館において、マンパワーや選書などに伴う専門的知識の不足が問題点として挙げられている。</li> </ul>	<p>【生涯学習課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業については感染予防対策を十分に行い、安全な形で可能な限り実施するものとした。</li> <li>・図書館の利用については、これまでの読み聞かせなどの事業を充実させつつも、参加型のイベントなど新しい形での事業を行うことで図書館に興味を持ってもらうことから、読書活動につなげていくものとした。</li> <li>・小中学校学校図書館担当者会議や学校への訪問機会を設け、現状の把握や支援方法について検討していく。</li> </ul>
<p>【学校教育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の拡大のため、留学生が来日できず、交流事業は実施できなかった。また、新型コロナウイルス感染症防止のために、小中学生を対象とした1泊2日のイングリッシュキャンプも実施できなかった。</li> <li>・学習端末整備は完了し、学校での学習活動への利用を開始した。今後、家庭学習や校外活動での学習端末の利用を検討する。</li> </ul>	<p>【学校教育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・留学生の入国制限が緩和され、新型コロナウイルスの感染拡大が収まれば留学生との交流を再開していく。また、小中学生を対象としたイングリッシュキャンプは、宿泊なしの日帰り、感染防止対策をとりながら実施する予定である。</li> <li>・学習用端末の家庭や校外活動での利用に向けてのルール作りなどを行い、端末を使用する範囲の拡大を図る。</li> </ul>

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	28
戦略ページ	P. 46

区分	No.	名称
基本目標	4	時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域が連携する（まちづくり）
基本方針	1	にぎわいのまちの顔づくりと地域間交流
施策項目	1	都市計画の推進

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	都市計画マスタープランの見直しにより、人口減少社会に合った効率的な施設配置等を推進する。
事業概要	<p><b>■都市計画の推進</b> 上位計画である第五次小千谷市総合計画、小千谷都市計画区域の整備、開発及び保全の方針に即しながら定める。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
都市計画マスタープランの見直し	-	R6着手予定	-				見直し完了	建設

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

<p><b>【建設課】</b> 図書館等複合施設を中心とした都市構造の変化の予測、把握が必要。</p>	<p><b>【建設課】</b> 図書館等複合施設を中心とした人流変動や、居住誘導区域における人口動態などの把握のための基礎調査の実施を検討する。</p>
---	--

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	29
戦略ページ	P. 46

区分	No.	名称
基本目標	4	時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域が連携する（まちづくり）
基本方針	1	にぎわいのまちの顔づくりと地域間交流
施策項目	2	中心市街地の整備推進

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	本町地区の総合病院跡地をはじめとする中心市街地について、「西小千谷地区市街地まちづくり基本計画」や「西小千谷市街地地区都市再生整備計画」に基づき、交通利便性を活かした賑わいを創出する。
事業概要	<p><b>■西小千谷市街地地区まちづくり推進事業</b></p> <p>中心市街地の本町地区に立地し、中核的施設としての役割を担っていた総合病院の跡地利用について、「西小千谷地区市街地まちづくり基本計画」や「西小千谷市街地地区都市再生整備計画」に基づき、官民連携事業として図書館等複合施設の整備を推進する。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
都市再生整備計画事業の実施	-	着手	0				事業完了	建設
図書館等複合施設の整備・運営	-	着手	0				整備完了 運営開始	建設

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

<p><b>【建設課】</b></p> <p>「賑わい・交流・憩いの創出」をコンセプトとした拠点施設の図書館等複合施設の整備に着手した。市民主体・持続的な体制づくりに向け、一過性ではない市民協働の推進が課題である。</p>	<p><b>【建設課】</b></p> <p>官民連携事業（小千谷リビングラボ等）の継続と、設計業務進捗の公表と情報共有。</p>
---	---

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	30
戦略ページ	P. 46

区分	No.	名称
基本目標	4	時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域が連携する（まちづくり）
基本方針	2	ひとにやさしい交通網の整備
施策項目	1	地域公共交通体系の整備

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	誰にとっても使いやすい生活交通を確保するため、地域の実情に合った効率的な公共交通の見直しを行う。
事業概要	<p>■公共交通確保計画策定事業 市民の交通手段である公共交通機関について、利便性の向上、交通弱者の移手段や生活に密着した交通手段を、地域の特性等を考慮する中で効率的かつ効果的に確保するための公共交通確保計画を策定する。</p> <p>■地域コミュニティバスの運行 地域住民の公共交通を補うコミュニティバスの運行拡大を検討する。</p> <p>■地域公共交通拠点整備 中山間地域に中心拠点エリアを設け、周辺集落からコミュニティバスなどの移手段で結び、幹線バス路線への乗り換え・乗り継ぎが可能となる拠点の整備を検討する。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
第5次公共交通確保計画策定	-	-	-				計画策定	観光
地域コミュニティバス運行地区数	1区域	1区域	54				3区域	観光
地域ハブ機能の設置	-	0か所	-				1か所	観光

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析(実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

【観光交流課】	【観光交流課】
<ul style="list-style-type: none"> <li>路線バス利用者減少に伴う減便及び廃線化の危惧</li> <li>乗合タクシーの更なる効率的な運行の実現</li> <li>中山間地域における持続可能な交通網整備の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者減少による路線バスの減便や廃線化への対応</li> <li>効率的かつ利便性の高い市内交通サービスの検討</li> <li>コミュニティバスなどの地域の実情に即した交通手段の検討</li> </ul>



## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

(1) 基本的事項

シートNo.	31
戦略ページ	P. 47

区分	No.	名称
基本目標	4	時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域が連携する（まちづくり）
基本方針	3	安心の雪国生活支援
施策項目	1	優良宅地供給の推進

(2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画を推進し、街路や道路交通網の整備による魅力ある居住空間と商業地を創出する。</li> <li>低廉で優良な宅地供給を行い、定住を促進する。</li> </ul>
事業概要	<p>■優良住宅地の推進 定住促進を図るため、優良宅地の開発整備に対する補助を行う。</p>

## ■ 実施 (Do)

(1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
優良宅地供給区画数	-	0区画	0				15区画	建設

## ■ 評価 (Check)

(1) 現状分析(実績値を踏まえた課題・問題点等)

(2) 課題等を踏まえた今後の取組

【建設課】 コロナ禍における長引く景気の低迷もあり、民間開発が減少する中、制度利用条件と開発内容、スケジュール等の調整が困難であった。	【建設課】 近年の開発事業傾向に合致するよう制度利用条件等を見直し、次年度以降の新たな制度導入について検討した。(R3より新制度へ移行)
--	---

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

シートNo.	32
戦略ページ	P. 47

## (1) 基本的事項

区分	No.	名称
基本目標	4	時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域が連携する（まちづくり）
基本方針	3	安心の雪国生活支援
施策項目	2	冬期間交通の確保

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	雪国小千谷で安心して暮らせるよう、消雪パイプの布設替（リフレッシュ）を推進し、冬期間交通を確保する。
事業概要	<p>■消雪パイプリフレッシュ事業 老朽化した消雪パイプの布設替（リフレッシュ）を行う。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
消雪パイプリフレッシュ実施延長	13.6km	15.2km	69,047				17.0km	建設

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析(実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

【建設課】 消雪パイプリフレッシュ事業は、順調に進捗している。	【建設課】 小千谷市消融雪施設整備計画に基づき実施する。
------------------------------------	---------------------------------

## 【小千谷市総合戦略】進行管理シート

## ■ 計画 (Plan)

## (1) 基本的事項

シートNo.	33
戦略ページ	P. 47

区分	No.	名称
基本目標	4	時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域が連携する（まちづくり）
基本方針	3	安心の雪国生活支援
施策項目	3	高齢化に適応した屋根雪処理等の推進

## (2) 事業目的、事業概要等

事業目的 (目指す姿)	高齢化に適応した克雪住宅の建築や改修への支援、流雪溝投雪口の改良など、高齢者の除雪作業負担を軽減し、高齢者が安心して暮らし続けられるまちづくりを推進する。
事業概要	<p>■克雪すまいづくり支援事業 融雪型、落雪型など、住宅屋根の整備に対する補助を行う。</p> <p>■流雪溝投雪口整備事業 高齢者でも雪の搬入がしやすい観音開き型の流雪溝投雪口を設置する。</p>

## ■ 実施 (Do)

## (1) 指標(目標値等)

重要業績評価指標 (KPI)	H30年度 (基準値)	R2年度 (実績値)	事業費 (千円)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (目標値)	担当課
屋根雪処理対応家屋棟数	2,739棟	2,796棟	6,476				3,119棟	建設
高齢者対応型投雪口整備 (累計)	367か所	410か所	700				500か所	建設

## ■ 評価 (Check)

## (1) 現状分析 (実績値を踏まえた課題・問題点等)

## (2) 課題等を踏まえた今後の取組

【建設課】	【建設課】
<ul style="list-style-type: none"> <li>屋根雪処理対応家屋棟数 暖冬少雪傾向にある昨今、屋根雪処理に対しての意識が低下してきている。このため、住宅新築時での屋根雪処理対応家屋が減少してきている。</li> <li>高齢者対応型投雪口整備 投雪口の整備において、要望が年々増加している。 ※主な設置基準：65歳以上のみ（＋児童）世帯</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>屋根雪処理対応家屋棟数 家屋の雪下ろしからの危険を回避できるため、安全な家屋普及に寄与している。今後も制度の周知に努め、国県費を引き続き要求し事業を推進していく。</li> <li>高齢者対応型投雪口整備 H28年度に設置基準の見直しを行い、多様な世帯・地域状況に対して柔軟に対応している。地域要望も根強いいため、夢の架け橋基金を活用し今後も事業を推進していく。</li> </ul>